

報道関係者各位

2026年9月1日

沖縄離島のアクティビティ「ADVENTURE PiPi」、 累計ツアー参加者50万人を突破！ 年間参加者数・累計口コミ数・年間売上・従業員数で国内No.1 離島から生まれたアクティビティブランド

沖縄・石垣島、西表島、宮古島でアクティビティブランド「ADVENTURE PiPi」を運営する株式会社NASH（本社：沖縄県八重山郡竹富町、代表取締役：奥田光三郎）は、累計ツアー参加者数が50万人を突破したことをお知らせします。

当社は2016年の創業以来、沖縄の離島を拠点にアクティビティ事業を展開してきました。2025年の年間ツアー参加者数は約10万人にのぼり、創業から10年で累計50万人に到達。アクティビティ事業者として国内最大級の規模に成長しました。



■年間参加者数・累計口コミ数・年間売上・従業員数で国内No.1

ADVENTURE PiPiは、日本マーケティングリサーチ機構による第三者機関調査において、年間参加者数・累計口コミ数・年間売上・従業員数の国内4部門で第1位に選出されています（※）。

さらに2026年5月には、Tripadvisor「トラベラーズチョイス ベスト・オブ・ザ・ベストアクティビティ2026」において、宮古島店のウミガメシュノーケリングツアーがウォータースポーツ部門で世界19位に選出されました。2026年の同部門では、日本から選出されたウォータースポーツ体験は同ツアーのみです。西表島店についても、Tripadvisorのアワードにおいて継続的に高い評価を受けています。

規模と評価の両面で国内トップクラスの水準に達した背景には、価格ではなく「安心して楽しめること」を選ばれる理由としてきた運営方針があります。

■「安ければいい」ではない離島観光へ

沖縄の離島観光は、コロナ禍後の需要回復に伴って事業者数が急増しています。一方で価格競争の激化を背景に、安全管理体制やガイド品質のばらつきが課題として指摘されるようになりました。

当社が2026年7月に実施した「離島旅行と天気に関する調査」では、多少価格が高くても、安心して参加できるツアーを支持する人が87.5%にのぼりました。旅行者が求めているのは価格の安さではなく、「安心して楽しめること」です。

同調査では、旅行前にスマートフォンの「雨マーク」を見て楽しむ気力が削がれたと感じた人が65.1%、雨予報でアクティビティを諦めた経験がある人のうち約6割（60.5%）が実際には「晴れ・曇りで遊べた日があった」と回答しています。離島は天気が変わりやすく局地的なため、広域予報と実際の空模様が食い違うケースが少なくありません。

ADVENTURE PiPiでは、現地のガイドが当日の海況・天候を見て催行を判断し、予約したツアーが難しい場合もマングローブカヌーといった天候の影響を受けにくいメニューへその場で振り替える運営を続けてきました。「天気はどうであっても、離島に来た1日を無駄にしない」という体験設計が、累計50万人という数字につながっています。

「離島旅行と天気に関する調査」概要

調査期間：2026年7月14日／調査方法：インターネットによるアンケート調査／調査対象者：過去3年以内に沖縄の離島を旅行したことがある全国の男女／回答者数：400名（男性200名／女性200名）※調査結果をご紹介いただく際は【ADVENTURE PiPi調べ「離島旅行と天気に関する調査」より引用】と注釈をご記載ください。

■沖縄県公安委員会の「マル優」認定を全3店舗で取得

ADVENTURE PiPiは、沖縄県公安委員会が指定する「安全対策優良海域レジャー提供業者（通称：マル優）」の認定を、石垣島店・西表島店・宮古島店の全3店舗で取得しています。

マル優は、「水上安全条例」などに定める安全対策基準を十分に満たしていると認められた事業者を指定する制度で、水難救助員などの人的要件や安全設備の条件を整備したうえで、公安委員会の審査を受ける必要があります。当社を含む認定事業者は、西表島でわずか2事業者、石垣島で3事業者、宮古島で4事業者のみです。ADVENTURE PiPiは、認定事業者が限られるこれら3島すべてでマル優認定を取得しています。（2026年9月1日現在）

当社は従来のプレジャーボート提供業に加え、スノーケリング業（プレジャーボートを使用しないツアーを含む）としても認定を取得。プレジャーボート提供業では2年連続の認定となり、継続認定の証である「ブロンズ」標章も交付されています。

■50万人を支えてきた、自然と向き合うガイドたち

50万人という数字を支えてきたのは、毎日自然と向き合うガイドたちです。

当社では安全への取り組みの一環として、ガイドが救命救急講習および法令講習を定期的に受講し、救命処置や安全管理に関する知識・技術の更新を続けています。安全講習は最低でも月に1度実施し、全フィールドへのAED持参、ライフジャケットの着用徹底など12の取り組みを継続。海況や天候によっては催行を見送る判断も徹底しており、「楽しかった」の前提として「安心だった」と言ってもらえる運営を基準にしてきました。

また、当社は現在、沖縄4島（石垣島・西表島・宮古島・与那国島）に北海道・ニセコを加えた5拠点体制により、ガイドが季節を問わず通年で現場に立てる環境を整えています。夏だけの短期雇用に頼らず経験を積み重ねられることが、島の自然を読む力、そして当日の判断の精度につながっています。

加えて、生成AIをはじめとしたデジタルツールの活用により、2023年から2025年秋までに延べ約9万時間の生産性向上を実現しました。事務作業を圧縮することで、ガイドがお客様と向き合う時間を確保しています。



■国内4部門No.1※のアクティビティブランド「ADVENTURE PiPi」

「ADVENTURE PiPi」は、沖縄・石垣島、西表島、宮古島で展開し、累計参加者数50万人以上を誇りながら、年間参加者数・累計口コミ数・年間売上・従業員数でNo.1※を獲得する日本最大級のアクティビティブランドです。マングローブカヌーやシュノーケリング、鍾乳洞探検など、天候に左右されにくい多彩なメニューを揃え、装備レンタル・写真データ・送迎込みの「手ぶら」で参加できる仕組みを提供しています。圧倒的な実績と品質で離島観光の新しい楽しみ方を提案しています。



PiPi公式キャラぴぴくん

※No.1表記について 2026年7月期 アクティビティマリンショップにおける市場調査調査機関：日本マーケティングリサーチ機構 調査期間：2026年6月29日～2026年7月3日 調査概要：主要5社を対象競合選定条件：次の①および②を満たすもの ①「マリンアクティビティ」上位1～100（検索エンジン：Google、抽出日：2026年6月16日）のうち、コーポレートサイトがあるもの ②マリンアクティビティ利用経験者100名を対象としたアンケート結果において、利用検討者率が5%以上、または自由回答における利用検討者率が5%以上のもの
調査手法：公開情報および関係者へのヒアリング等を基に、累計データを比較・検証したものです。実際の数値とは異なる場合がございます。
備考：2026年7月時点／効果・効能や優位性を保証するものではありません。

■会社概要

企業名：株式会社NASH

代表取締役：奥田光三郎

所在地：沖縄県八重山郡竹富町字上原870番地60

事業内容：ツアー業務運営、インターネット業務運営

URL：<https://nash-holdings.com/>

<https://ishigaki-pipi.com/>

<https://miyako-pipi.com/>

<https://iriomote-pipi.com/>